

報道関係者各位

# press release

## ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

2025 年 1 月 16 日

PRESS-25-01

本資料は、ノボ ノルディスク (デンマーク本社) が、1 月 8 日に発表したプレスリリースを翻訳したもので、報道関係者の皆さまへ参考資料として提供するものです。内容や解釈については、正式言語である英語が優先されます。英文オリジナル版は、こちら ([novonordisk.com](http://novonordisk.com)) をご参照ください。

### ヴァロ ヘルスとノボ ノルディスク、心血管代謝疾患の新規治療法の発見・開発に向けた協働を拡大

- 2023年に締結された契約で当初予定していた提携事業の範囲を大きく拡大し、肥満\*、2型糖尿病および心血管疾患における最大20の創薬プログラムの発見・開発を目指す
- 提携事業の拡大により短期支払金の合計額は最大1億9,000万米ドルとなり、ヴァロ社は約46億米ドルのマイルストーン支払金に加え、研究開発費とロイヤルティ支払金を受け取る権利を取得

デンマーク・バウスヴェア、米国・マサチューセッツ、2025年1月8日 - ノボ ノルディスクとヴァロ ヘルスは本日、ヴァロ社の広範囲におよぶヒトデータと人工知能 (AI) を活用した計算に基づいた、肥満、2型糖尿病および心血管疾患の新規治療法の発見・開発に向けて、拡大契約を締結したことを発表しました。

両社が2023年9月に締結した契約では、主として心血管疾患に焦点を当てた最大11プログラムの開発を可能にし、ヴァロ社は合計27億米ドルまでのマイルストーン支払金に加え、研究開発資金とロイヤルティ支払金を受け取る権利を取得しました。

\*本資料における「肥満」とは、体格指数 (BMI) 30 kg/m<sup>2</sup>以上を「肥満」(BMI 25 kg/m<sup>2</sup>以上30 kg/m<sup>2</sup>未満は「過体重」とする世界保健機関 (WHO) の国際基準に基づいています。日本では、脂肪組織に脂肪が過剰に蓄積した状態で、BMI 25 kg/m<sup>2</sup>以上のものが「肥満」と定義され、また日本における「肥満症」は、肥満があり、肥満に起因ないし関連する健康障害<sup>1</sup>を合併するか、その合併が予測され、医学的に減量を必要とする病態と定義されています。

<sup>1</sup> 肥満症の診断に必要な健康障害:

- 耐糖能障害 (2 型糖尿病・耐糖能異常など)
- 脂質異常症
- 高血圧
- 高尿酸血症・痛風
- 冠動脈疾患: 心筋梗塞・狭心症
- 脳梗塞: 脳血栓症・一過性脳虚血発作 (TIA)
- 脂肪肝 (非アルコール性脂肪性肝疾患 / NAFLD)
- 月経異常、不妊
- 睡眠時無呼吸症候群 (SAS)・肥満低換気症候群
- 運動器疾患: 変形性関節症 (膝・股関節)・変形性脊椎症、手指関の変形性関節症
- 肥満関連腎臓病

お問い合わせ先  
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

100-0005  
東京都千代田区丸の内 2-1-1  
明治安田生命ビル

Tel: 03-6266-1700  
Email: [pressnpl@novonordisk.com](mailto:pressnpl@novonordisk.com)

ウェブサイト:  
[www.novonordisk.co.jp](http://www.novonordisk.co.jp)  
[www.novonordisk.com](http://www.novonordisk.com)

拡大契約の条項に基づき、ヴァロ社は前払金、株式投資に加え、合計1億9,000万米ドルの短期マイルストーン支払金を受け取る権利を得ました。その結果、新たに9つのプログラムが追加となり、最大20の創薬プログラムに対し、合計約46億米ドルのマイルストーン支払金に加え、研究開発資金とロイヤリティ支払金を受け取る権利を取得しました。

拡大された提携事業では、今後も、ヴァロ社のOpal Computational Platform™の機能を活用するとともに、心血管代謝疾患におけるノボ ノルディスクの専門性に加えて、ヒトデータおよび遺伝子領域における重要な知見を相互に活用します。

ノボ ノルディスクのエグゼクティブ バイス プレジデント兼チーフ サイエンティフィック オフィサーであるマーカス シンドラーは、次のように述べています。「提携事業の最初の1年間にヴァロ社と協力して進歩を遂げられたことを嬉しく思っています。提携範囲を拡大することで心血管疾患に加えて肥満と2型糖尿病の分野にも力を注ぐことができるのを楽しみにしています。ヴァロ社とノボ ノルディスクのそれぞれが有する知見を組み合わせることで人間中心のAI活用による複数プログラムを推進できる可能性を既に認識し始めています。この提携事業は臨床現場へ導入する創薬プログラムの数を拡大するというノボ ノルディスクの目標の達成に役立つものと確信しています。」

本提携事業により、他とは一線を画した心血管代謝疾患に関する治療薬プログラムの基礎となりうる新たな標的が既に複数特定されており、両社は複数の低分子化合物について前臨床段階の創薬プログラムに積極的に取り組んでいるところです。

ヴァロ ヘルスのCEOでありフラッグシップ パイオニアリングの共同CEOのブライアン アレクサンダーは、次のように述べています。「心血管代謝治療の再興期ともいえるこの時期に、肥満と糖尿病の治療分野の世界的リーダーであるノボ ノルディスクと協力して早くも進展が得られていることを大変喜ばしく思います。この規模の投資を行うということは、人間中心のAIの活用により、心血管疾患と代謝性疾患の治療薬を速やかに発見し開発するために両社が緊密に連携していく決意の表れです。提携事業では、Opal Computational Platform™を十分に活用して患者の大規模リアルワールドデータセットで新たな治療の標的の特定に努め、特定した標的をヒト前臨床モデルを用いて検証し、人間を中心とするAI駆動型の低分子デザインを使って該当する標的タンパク質に対する治療薬を開発します。」

今回の提携事業拡大により、両社のより緊密な協働が可能となり、創薬全体にわたる活動につながります。ノボ ノルディスクとヴァロ社は今後も密に協力し、ヒトの遺伝的、長期的患者データから肥満、2型糖尿病および心血管疾患に共通する新たな知見を取得する予定です。

#### ヴァロ ヘルス (Valo Health) について

ヴァロ ヘルスは、人工知能 (AI) を重点的に利用し、AIと高度な分析を活用し、患者体験からより良い知識を得て、より良い医薬品をより迅速かつ大規模に発見・開発しています。当社のOpal Computational Platform™は、人間中心のAI駆動型創薬エンジンであり、AIでリアルワールドデータやヒトモデルを活用し、新しい創薬標的の特定や検証を行い、より予測可能な安全性と有効性が期待できる標的に対する低分子治療薬を迅速に発見・開発します。フラッグシップ パイオニアリングが設立したヴァロは、レキシントン (マサチューセッツ州) に本社があり、ニューヨーク (ニューヨーク州) とテルアビブ (イスラエル) にもオフィスを構えています。詳しくはvalohealth.comをご覧ください (英語)。

#### ノボ ノルディスクについて

ノボ ノルディスクは、1923年創立のデンマークに本社を置く世界有数のヘルスケア企業です。私たちのパーパスは、糖尿病で培った知識や経験を基に、変革を推進し深刻な慢性疾患を克服することです。その目的達成に向け、科学的革新を見出し、医薬品へのアクセスを拡大するとともに、病気の予防ならびに最終的には根治を目指して取り組んでいます。ノボ ノルディスクは現在80カ国に約72,000人の社員を擁し、製品は約170カ国で販売されています。日本法人のノボ ノルディスクファーマ株式会社は1980年に設立されました。詳細はウェブサイトをご覧ください。(www.novonordisk.co.jp)